

KANAGAWA HOHYUH CLUB

神奈川県放射線友の会

Newsletter



Vol.10No2 Mar.2017
第 38 号

神奈川県放射線友の会 (略称 神奈川県放射線友の会)

〒231-0033 横浜市中区長者町 4 丁目 9 番地 8 号

ストーク伊勢佐木 1 番館 501 号

TEL 045-681-7573 FAX 045-681-7578

発行人 長谷川 武

発行日 平成 29 年(2017 年)3 月 15 日

創立 10 周年に向けて 初心に帰る

神奈川県放射線友の会 副会長 早瀬 武雄

神奈川県放射線友の会は 2007 年(平成 19 年)11 月 17 日、神奈川県放射線技師会創立 60 周年記念式典の日に創立いたしました。

10 年目を迎えた現在、放友会会員は 73 名(平成 29 年 2 月現在)、放射線技師の生涯現役の気持ちで週 2~3 回、技師としての経験を活かし地域医療に貢献している人が 18 名(24.7%)、技師・その他の職で現役が 30 名(41.1%)、完全リタイアの会員が 25 名(34.2%) います。

団塊の世代が定年退職を迎えた創立の頃、この会が社会のニーズに合ったものなのか、又は会員に理解される活動ができるのか確信が持てないまま設立されました。

その後の会長の発案で、『気楽に集まり「過去を語り、現在を語り、未来を語ろう」 そんな「憩いの館」でありたい。』このスローガンで会運営の不安が一掃され、会員の情報交換を重視した放談会中心の会であっていいのではないかとこの考えで活動が始まりました。

時代は 60 歳の定年から 65 歳まで再任用で働くことができる時代になりました。そして平均寿命も伸び、(健康年齢 71.19 歳 2013 年、健康上の問題がなく日常生活を普通に送れる状態を指す。健康寿命と平均寿命の差は、男性で 9.02 年) 定年から 15~20 年の人生を生きることになり、流行語であった「モーレツ社員、仕事人間」時代を知っている人達は、現役時代多忙で時間の余裕がなかったように振り返ります。ここにきてようやく、色々なことに挑戦できる意欲と時間が持てる時代になった気がします。ですが、時代の移り変わりは激しく、シリアの過激派組織「イスラム国」(IS)の紛争で世界が一変しました。

2017 年、米国はリベラル派のオバマ大統領から超保守派のトランプ氏が大統領に就任しました。昨年、英国はシリア難民の受け入れで国民の働く場が失われる等で EU の政策に反対し国民投票で EU 脱退賛成を決めました。イタリアは上院下院の権限が同じで政策が決まらない政治を、改革するため上院権限を縮小する憲法改正是非を国民投票にかけ、否決され首相が辞任しました。ヨーロッパのその他の国でも保守傾向の強い政権に代わろうとしています。今年は EU 加盟国の多くで選挙が予定され、選挙の結果では保守傾向、大衆迎合主義が伸長するとされる注目される一年であります。

日本でもトランプ大統領の政策の影響で経済が不安視されています。外交問題、国内問題を多く抱え、日本も保守化傾向になってくるのではないかと不安を感じます。

先の東日本大震災による原発事故等の影響で、国民の沈静化した心がまだ完全に立ち直っていません。

放射線技師の将来も原発事故により「放射線」の言葉が悪いイメージに捉えられています。更に、放射線検査が敬遠されていると言われていました。放射線技師の将来が暗雲に陥っているのではないかと不安に思っています。世の中、大きくなることは良いことだと組織の拡大をスローガンに挙げていますが会員が第一であるとの内向きのスローガンを掲げないと納得されず、組織拡大等理解されない社会になってしまったように思われます。

この様な現状の中で、放友会が 10 年目を迎え、よく会が継続できたと思います。継続の基盤は Newsletter の発行だと思います。会員の情報交換と自由闊達な意見交換の場所の役割です。そして何 10 人の参加はあまり期待せず、4~5 名程度でも興味を持った人が参加する企画です。最初の「競馬観戦・参戦」の企画、発案者はこれ程までも興味を持たれると思っていなかったようです。家族含め、2 泊で函館競馬場まで発展し健全な競馬の楽しみ方を知りました。「食と放射線」の冊子発行、暇に任せて編集し安価な印刷所をインターネットで探し実現しました。「講演と音楽の集い」の企画は、素晴らしい音響設備の「みなとみらい小ホール」が思いもよらず使用できることになり企画が実現しました。島崎藤村に関する企画も会員に大変人気があります。

この会の事業を見て NPO 法人格取得を助言してくれた大先輩がいて、横浜市の担当部署で調べたところ事業内容的には十分取得可能でありました。

昨年 10 月の神奈川県立がんセンター重粒子線治療施設の見学会と講演は久しぶりの勉強会で、大変評価されました。年寄りにでも最先端の知識習得の必要性を感じ更なる新情報を提供したいと考えています。

今後の会の継続は、「放談会をベースに考えれば、何か生まれる。」このことを経験しました。『気楽に集まり「過去を語り、現在を語り、未来を語ろう」 そんな「憩いの館」でありたい。』との原点に返った活動が継続に繋がるのだと確信しました。

平成 29 年度 神奈川県放射線友の会 総会資料

平成 29 年 4 月 8 日(土)の平成 29 年度総会開催にあたり、平成 28 年度に於ける会務結果報告及び平成 29 年度会務計画を報告して、総会資料といたします。

- [内容] 1) 平成 28 年度事業及び会計報告総括
 2) 平成 28 年度監査報告
 3) 平成 29 年度事業計画及び会計計画 (案)
 4) 役員選出について

I 平成 28 年度事業及び会計報告総括

「神奈川放友会仲間の癒し」と「放射線に関する啓発活動」を基本に、28 年度事業計画に基づいた会の活動を報告いたします。

社会的に評価・信用される組織活動を目標に置きましたが、地域における講演活動は波に乗れず不調でした。しかし、会員の情報交換や放射線に関する啓発活動を中心に、活動支援を申し出てくれた方のお陰で執行部の充実が図られ、精進して頑張りました。

その結果は、「ホームページの運営」と機関誌「神奈川放友会ニュースレター」の発行に効果が出ております。また、「施設見学・小旅行・懇談会」の事業計画では、「東京競馬観戦&参戦」と「放談会・懇談会」「勉強会と施設見学」の実行でした。

特別活動としては、参議院議員選挙がありましたので県技師会との連携を得て、日放技支援の選挙活動に取り組み支援しました。選挙結果は惨敗であり、支援結果は大変残念なものでした。

放射線技師出身の国会議員候補者への支援だけでなく、大きな課題が残り、民間団体で自由な我々の組織活動ですが、「全国区を考慮した放友会活動」を再考する機会にもなりました。

また、県放射線技師会執行部が改選されて新執行部が誕生しましたので、神奈川放友会への支援に期待が大きく、既に共同作戦による支援が実行されており、今後の活動に期待が高まっています。

次に、新会員登録促進活動ですが、現在 73 名、個人賛助 3 名、団体賛助 1 社の登録であり、2 名の入会増員でしたが、会員の入会促進は自然増を望むべきと思っています。活動が評価されれば、入会希望者は増加すると考えています。

新役員の参加により、熱意と奉仕を得て着実に活動が実行されています。その活動内容を報告いたします。

ご討議をお願いいたします。宜しくお願い致します。

1. 会員数 73 名 賛助個人 3 名 団体 1 社(2月 25 日現在)
2. 会議
 - ・総会 1 回 平成 28 年 4 月 9 日 (土)
 - ・定例理事会 5 回 6/13 8/18 10/8 12/3 2/25
 - ・臨時理事会 1 回 4/9
3. 放談会の開催 2 回

- ・4 月 9 日 ワシントンホテル 5F ドルフィン
 テーマ ・参議院選への対応
 参議院議員候補者の紹介・挨拶
 ・余暇の過ごし方

- ・10 月 29 日 二俣川
 テーマ ・放友会の活動を考える

4. 勉強会と施設見学 平成 28 年 10 月 29 日 15 名
 - ・勉強会 重粒子線治療について
 - ・施設見学 神奈川県立がんセンター重粒子線施設

5. 事業活動

- ① 「神奈川放友会 News letter」の発行 年 4 回
 - 第 34 号 Vol.9 No.2 2016.04.01 A4 版 8p 100 部
 - 第 35 号 Vol.9 No.3 2016.06.01 A4 版 8p 100 部
 - 第 36 号 Vol.9 No.4 2016.09.15 A4 版 8p 100 部
 - 第 37 号 Vol.10 No.1 2017.01.15 A4 版 8p 100 部
- ② 講演会 参加者 20 名
 がん治療に於ける放射線利用 講師 長谷川武
 平成 28 年 2 月 1 日 上中里地区センター
- ③ 東京競馬観戦&参戦 参加者 13 名
- ④ 参議院議員選挙 哇元省吾 支援活動
- ⑤ 「食と放射線」出版物の贈呈
 哇元省吾 ・ 東洋学院

神奈川放友会広報活動 横浜市支援センター

6. 会計報告

平成 28 年度会計報告

収 入		予算額	決算額	増 減
収 入 の 部	会費	77,000	51,000	-26,000
	雑収入 (寄付金)	10,000	15,976	5,976
	事業収益	10,000	1,600	-8,400
	前年度繰越金	21,157	21,157	0
	収入合計	118,157	89,733	-28,424
支 出		予算額	決算額	不用額
支 出 の 部	印刷費	25,000	11,962	13,038
	発送費	35,000	19,206	15,794
	会場費	10,000	9,500	500
	事務用品費	10,000	9,584	416
	会議室借用費	15,000	15,000	0
	会議費	10,000	0	10,000
	予備費	13,157	0	13,157
支出合計	118,157	65,252	52,905	
収入決算額 : 89,733 円		支出決算額 : 65,252 円		
				=24,481 円 (次年度繰越金)

7. 役員

- 会 長 長谷川 武
- 副会長 橋口 邦紘 早瀬 武雄 草柳 伸彦
- 監 事 中村 豊 石渡 良徳
- 理 事 村松 康久 小松崎真一 櫻田 晃

小嶋 昌光 斎藤 節 本田 義和
 委員 上前 忠幸 仙臺真紀夫
 相談役 萩原 明 柳生 博

・各種委員会委員と担当理事

総務委員会 ○橋口 村松 斎藤
 編集委員会 ○早瀬 櫻田 小嶋 仙臺
 企画委員会 ○小松崎 草柳 本田 上前
 渉外委員会 ○草柳 早瀬 橋口
 ホームページ運営委員会
 ○小嶋 早瀬 小松崎 長谷川 福田
 NPO 法人検討委員会
 ○早瀬 長谷川 橋口 草柳 中村

II 平成 28 年度 監査報告

監事 中村 豊 ㊦

神奈川放友会定款第 15 条により平成 29 年 2 月 25 日に職務を実施したので報告する。

1. 会計監査

会の運営を会費に変更しての 1 年目、会費徴収に努力されたことを認めます。経費を掛けない事業展開は頭と体を使うしかありません。この方面でも大変な努力が見られ、感謝しています。

会誌は印刷費、発送費と支出の部の 47.8%を占めていますが、会員の情報交換、本会をアピールするために必要です。さらに充実した会誌になることを望みます。

2. 会務監査

参議院選挙は本会役員や会員の大変な活動に関わらず、残念な結果に終わりました。技師会連盟本部の努力不足が要因です。本当にご苦労様でした。

会の運営は、一部、計画通りに展開できないこともありましたが、役員 노력により達成されたと思えます。

神放技 70 周年、本会 10 周年の節目の年です。県民のための放射線診療や放射線の知識の啓発に両会がさらに協力して、活動するよう望みます。

III 平成 29 年度 事業及び予算(案)

本会の創立は 2007 (平成 19) 年 11 月 17 日ですので、今年の 11 月には 10 周年を迎えます。無理せず急がず、身の丈相当の企画を構築したいと思います。

1) 事業計画

10 周年記念になるような社会活動を考慮して、会の存続を認識してもらえるように、医療被ばくと原発事故に関連する放射線関連情報の啓発と「神奈川放友会の仲間作り」に重点を置きます。

社会的に評価・信用される組織活動を目標にして、放射線に関する啓発のために、放射線に関する副読本である「食と放射線 —誤解や差別払拭のための副読本—」の発行を目玉とし、記念講演会の開催を目指します。

更に、本会の活動評価は機関誌であることを念頭にして、「神奈川放友会 Newsletter」掲載内容の充実を図り、県民を意識した編集に心掛けて参ります。

また、活動の原動力は会員の組織力が第一ですので、神奈川放友会の基本である「放談会」の活性化に努めますが、行動を共にしてくれる執行委員の発掘に心掛けて参ります。

事業の中身と予算が問題ですが、10 年の経験を生かした運営で、皆様の協力・支援をお願いして参ります。

今年度の事業計画は、次の目標を置きました。

- ① 「神奈川放友会 Newsletter」の発行 (4 回/年)
- ② 「創立 10 周年記念放談会」の開催
- ③ 「創立 10 周年記念講演会」の開催
- ④ 「食と放射線 —誤解や差別払拭のための副読本—」の発行
- ⑤ 神奈川県放射線技師会の支援による共同企画
- ⑥ 神奈川放友会ホームページの更新努力
- ⑦ 施設見学・小旅行・懇談会の開催

2) 平成 29 年度予算(案)

平成 29 年度会計予算

収 入		予算額	前予算額	増 減
収 入 部	会費	61,000	77,000	-16,000
	雑収入 (寄付金)	10,000	10,000	0
	の 事業収益等	10,000	10,000	0
	前年度繰越金	24,481	21,157	3,324
収入合計		105,481	118,157	-12,676
支 出		予算額	前予算額	増 減
支 出 部	印刷費	20,000	25,000	-5,000
	発送費	25,000	35,000	-10,000
	活動運営費 (会場費)	10,000	10,000	0
	事務用品費	10,000	10,000	0
	会議室借用費	15,000	15,000	0
	会議費	5,000	10,000	-5,000
	予備費	20,481	13,157	7,324
支出合計		105,481	118,157	-12,676

IV 役員選挙(理事・監事)について

定款第 13 条第 1 項、この会は次の役員を置く。

選出役員

理事 : 5 名以上 15 名の役員を置く。

監事 : 1 名以上 2 名以下

<理事候補者> (平成 29 年 2 月 25 日現在)

長谷川 武 橋口 邦紘 早瀬 武雄
 草柳 信彦 村松 康久 小松崎真一
 櫻田 晃 小嶋 昌光 本田 義和
 仙臺真紀夫 上前 忠幸

<監事候補者> (平成 29 年 2 月 25 日現在)

中村 豊 橋 亨

平成 29 年 3 月 15 日
 会長 長谷川 武

故 中村 實元会長(日本放射線技師会)の「お別れ会」に参列して

上前 忠幸 (会員番号 4 番)

平成 28 年 9 月 2 日 (金)、鈴鹿医療科学大学白子キャンパスにて故 中村 實 儀 (元日本放射線技師会会長) の「お別れ会」に日本診療放射線技師会 (以下 JART という) 役員 OB として参列しました。白子キャンパス講堂において、多くの参列者に見守られ執り行われました。



中村 實 元会長は、昭和 43 年から平成 14 年総会まで 34 年間診療放射線技師を成長させた偉大なる会長でした。私は、平成 4 年～平成 14 年の 10 年間常務理事としてお世話になりました。昭和 43 年といえば、私が徳島大学の技師学校に入学した年で、放射線技師への第一歩を踏み入れた年です。診療放射線技師制度は、昭和 40 年から「放射線技師制度要項案」改正に向けて、国会議員と厚生省で意見が合わず足踏みしている状況でしたが、昭和 43 年に成立した年に JART の会長に就任しました。この頃の苦労話 (執行部のこと・国会議員のこと) をよく話されました。「放射線技師制度要項案」を作成することも重要だが、法改正成立後、JART がどういう方法で実施していくかという方法論 (日本医師会の武見会長、国会議員に相談されたこと等) を常務理事会後の食事会で話してくださいました。

紙面をお借りして、中村会長と上前のことを記させていただきます。常務理事就任前に中村会長との面接がありました。中村会長との面接には緊張しましたが、「札幌学術大会 (1991 年) でシンポジスト、ご苦労さまでした」と言われ、北里大学病院では、どういう研究をしているのかと質問されました。私は、日本病院協会で発表 (1983 年) したオートカセットにカセットテープではなくマイクロチップで音声を発する装置を内蔵して撮影スイッチと連動させ、装置本体から呼吸の指示、聴覚に障害のある方には、プレートで「息を吸って止めて下さい」と表示する装置を発表したことを説明しました。また、暗室業務をデイトシステム化の導入時、フィルムにデジタル時計をカメラで写し、現像時間を焼き付けた発表 (1986 年) についても熱心に聞いてくださいました。中村会長から「学会発表は、誰もがやっていることを学術的に発表するところです。JART の常務理事を受けて頂きたい」と言っていたき、その日の常務理事会で紹介して下さい JART の常務理事一年生になりました。

私の面接日に、北里大学 (学校法人北里研究所) から、医療衛生学部診療放射線技術科設置につき JART (職能団体) に設置伺い書 (?) が来ていて、早急に学科増設賛成の返事を出すから、そう伝えて下さいと言って下さったことを覚えています。

私が中村会長に認めて頂いたのは、平成 6 年 (1994 年) 画像診断機器の保守点検業務検討委員会のメンバーになった時からと思っています。よく会長指導 (叱られた) を受けた委員会は、『学術委員会』と思います。技師教育に力を入れていた証だと思います。常務理事会前に会長室で議案の提案事項の説明をしますが、雷が落ちました。「放射線関連機器責任者の認定制度」を提案したとき『診療放射線技師免許は、国家試験であるのに JART が認定する。君らは何を考えているのだ！放射線技師は器械を相手に仕事をしているのか、患者さんのために仕事をしているのだ。診療の意味が解っていない！』常務理事会終了後、会長の考えを聞き、次の常務理事会までに具体案を入れた提案を再提出するように指示されます。学術委員は、教育センター (鈴鹿市) のセミナーを担当していました。開講式前に鈴鹿医療科学大学理事長室に行き、開講式の「あいさつ」を中村会長に依頼する仕事がありました。常務理事会で雷が落ちた後は、理事長室に行く足が重かったことはご想像の通りです。「放射線関連機器責任者の認定制度」については、数回理事長室で説明しました。3 回目の理事長室での説明は、約 3 時間頂きました。

その間、訪問者 (三重県医師会長、大学教授が来られ

でも「東京から常務理事が来て重要な案件を話しているの、午後に来て戴くよう説明してください」と秘書に指示した時は、認定制度は大きく前進したと確信しました。中村会長は、全国ブロックの野球大会を大学のグラウンドで開催してくださいました。グラント整備には、トラック数台で良質の土を運び、選手が怪我しないよう手配してくださいました。

学術委員の仕事は、統一講習会等で開催県に行き、開講式と閉校式の挨拶、都道府県技師会活動状況を把握してくる役割がありました。

中村会長からは、ご教授頂いた事はたくさんありました。「企画したものは、責任もって成功させること。成功させるには、参加者第一であることを忘れないこと」指導者の在り方を勉強させて戴きました。私の財産です。

鈴鹿医療科学大学が 25 周年を迎えました。近況報告します。

2016 年度の入試結果は表の通り（552 名）です。



白子キャンパス

平成 25 年度 5 月 1 日現在の在籍数は、2,635 名でした。

また、JART の旧教育センターは、JART 記念館になっております。

学部	学科等	入学定員	志願者数	合格者数	入学者数	
保健衛生学部	放射線技術科学科	100	638	252	112	
	医療栄養学科	管理栄養コース	40	154	86	31
		臨床検査コース	40	334	102	52
	理学療法学科	40	251	76	41	
	医療福祉学科	医療福祉コース	30	57	46	17
		臨床心理コース	30	71	60	21
	鍼灸学科	30	52	44	22	
保健衛生学部 計		310	1557	666	296	
医用工学部	臨床工学科	40	264	119	48	
	医用情報工学科	30	69	53	22	
	医用工学部 計	70	333	172	70	
薬学部	薬学科	100	474	260	98	
	薬学部 計	100	474	260	98	
看護学部	看護学科	80	523	208	88	
	看護学部 計	80	523	208	88	
全学部・全学科合計		560	2887	1306	552	

(※鈴鹿医療科学大学ホームページより図表3枚使用)



千代崎キャンパス

平成 3 年 鈴鹿医療科学技術大学第一期生入学。昨年、鈴鹿医療科学大学が 25 周年を迎え、保健衛生学部(放射線技術学科、医療栄養学科、医療福祉学科、理学診療学科)、薬学部、看護学部、大学院があり設立当時の放射線技術の大学から将来の医療を見据えた次代を担う高度医療従事者要請のための医療大学になりました。

先進技術を取り込んだ、産業発展と省エネを考慮した街づくり

国立研究開発法人 科学技術振興機構 (JSR) news 2016,12 号より抜粋

医療産業は今後の発展が期待される分野です。一方、日本は2050年までに80%の温室効果ガス排出削減をめざしています。先進技術を取り込み、産業発展と省エネ・低炭素化を両立した街づくりが求められています。神奈川県立病院機構では、先進医療技術を活かしたコスト低減や省エネを通して、医療産業の発展に向けた取り組みを進めています。

がんの治療法の中で近年注目されているのが重粒子線治療です。重粒子とは、ヘリウムイオンよりも重い炭素やシリコンなどを指します。医療用には炭素イオンが使われ、大型の加速器で加速させて、体内のがん細胞を攻撃します。従来のX線放射線治療では、病巣以外の正常な組織にもダメージを与えていましたが、重粒子線は狙ったがん病巣部分にダメージをあたえ、正常な組織への影響を最小限に抑えることができます。さらに、照射回数数の低減により治療期間の短縮が可能です。

神奈川県立病院機構神奈川県立がんセンターは、昨年末から重粒子線治療を開始しました。欧米と比べて日本ではまだ広く知られていない重粒子線治療の利用者が増えれば、治療におけるリスク軽減および治療期間の短縮につながります。

これは、医療現場の運営コスト改善にもつながると考えられます。一方、重粒子線治療施設及び同施設の空調設備、さらに、今後実用化される医療技術の省エネが課題となります。

同病院機構の土屋了介理事長は、JST 低炭素社会戦略センター (LCS) と意見交換をしながら、医療現場で求められる運用コスト低減や省エネについて取り組んでいます。

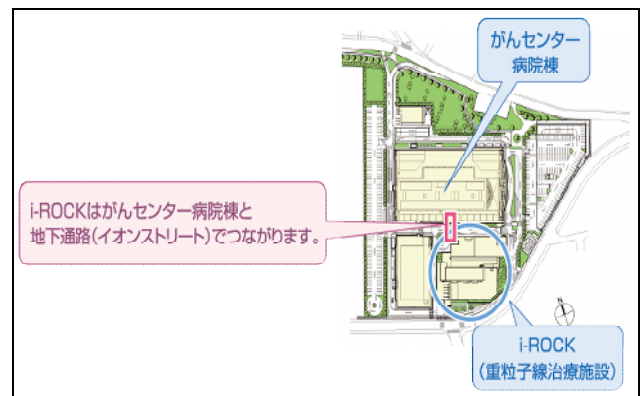
同病院機構の取り組みと共に、先進技術を取り込んだ、産業発展と省エネを両立した街づくりについて、土屋理事長らが12月13日(火)午後1時半から東京大学伊藤謝恩ホールで開かれるシンポジウムで講演します。入場無料(事前登録制)



—炭素イオンを超高速に加速するため、直径20mもの大型の円形加速器が、この施設の半分以上を占めている—

i-ROCK の特長

がんセンター病院と一体となったがん治療



がんセンター併設型の重粒子線治療施設は、世界で初めてです。がんセンターでは、いろいろながんの専門医と十分に話し合っ (がんセンターボード)、患者さんの治療方針を検討しています。

重粒子線治療に必要な手術、併用する抗がん剤治療などすべてをがんセンターで安心して受けることができます。

最新の照射技術・施設設備

スキャニング照射法

i-ROCK では、最新の照射技術である高速三次元スキャニング照射法を用いて重粒子線治療を開始します。この照射法は、細い重粒子線ビームで腫瘍を塗りつぶすように照射する新しい技術です。

この技術を用いることで、腫瘍の形状に合わせて腫瘍だけに高い線量を集中させることができます。また、腫瘍の周りにある正常組織の線量を今までの照射法よりさらに低く抑えることができます。

また、従来の照射法では患者さん毎に補助器具を作成していましたが、この照射法では不要ですので、照射開始までの時間を短縮できます。



—重粒子線治療室のロボット治療台—

みんなの広場

平成 29・30 年度 役員選挙候補の受付

神奈川放友会「定款第 4 章第 13 条第 1 項による役員」を平成 29・30 年度任期として、「役員選挙候補者」を受付いたします。

定数枠に達していませんので、積極的な自薦他薦による立候補を受付いたします。

役員選挙候補者の受付

受付期日 平成 29 年 3 月 15 日から 4 月 8 日の総会時まで

受付 総務担当理事
橋口 邦紘 (045-783-9454)
村松 康久 (046-843-7745)

「放射能がうつる」

千葉県内の 3 世帯、小中学校で避難いじめか

東京電力福島第 1 原発事故で福島県から千葉県に自主避難した 3 世帯の子どもたちが、転入先の小中学校で「放射能がうつる」と言われるなど、いじめ被害に遭ったとみられることが 27 日、分かった。避難者が国と東電に損害賠償を求めている、千葉地裁での集団訴訟の弁護団が明らかにした。これまで県教委、千葉市教委は避難児童や生徒へのいじめはなかったとしてきたが、3 世帯のうち 1 世帯は在住地の市教委にいじめを相談。その際の担当者が、福島出身であることを伏せるよう、配慮を求めてきたことも分かった。弁護団によると、3 世帯はいずれも集団訴訟の原告。ある原告の子どもは、事故後に県内の中学校へ転入した際、「何で福島から来たんだ」「放射能がうつる」などと言われたとされる。その後、学校に行けなくなり、転校したという。また、別の原告の子どもは、転入先の小学校で、同級生やその保護者から「福島のやつの意見は聞かない」などと言われ、やむを得ず県内の別の市へ引っ越し、転入先の市教委に前校でのいじめを相談した際、担当者は「福島から来たことを伏せましょう」などと話したという。弁護団が集団訴訟の原告約 20 世帯のうち、子どもがいる世帯にいじめが疑われる事例がないか調べて発覚した。県教委などは今月、福島から避難し、県立の公立小中高校などに通う児童、生徒に対するいじめはなかったと発表していた。県教委は「3 世帯の事例について把握していない。事実確認を進め今後の対応を考える」としている。千葉市教委も「市内の学校や保護者から報告や相談はなく、確認されなかった。千葉市の学校であったのであれば、校長会を通じて再度確認するようにしたい」と話した。

■ 「こうのとりの ISS 分離…宇宙ごみ除去実験へ

国際宇宙ステーション (ISS) に水や食料などの物資を運んだ日本の無人補給船「こうのとりのり」6 号機が 28 日未明、ISS から分離された。宇宙航空研究開発機構 (JAXA) は、大気圏に突入する前の「こうのとりのり」を使い、宇宙ごみ (デブリ) の除去技術の実証実験を行う。地球の軌道上には、古い人工衛星やロケットの破片などの大量の宇宙ごみが高速で飛行しており、他の人工衛星や ISS などに衝突する恐れがある。JAXA は 2025 年をめどに、宇宙ごみに金属のひもをつけて地球の磁場との相互作用で減速させる方法で、大気圏に落とす処分法の実用化をめざしている。JAXA はこの技術の一部を実証するため、任務を終えたこうのとりのりを初めて利用し、宇宙実験を行うことにした。

「こうのとりのり」は実験を終えた 2 月 6 日未明に大気圏に突入し、燃え尽きる予定だ。

■ 大学講師 福島出身学生に差別的発言

関西学院大学の外国人非常勤講師が福島県出身の女子学生に対し、東京電力福島第一原発事故を引き合いに差別的発言をしていた。講師は英語の授業中「放射能を浴びているから電気を消すと光ると思った」などと発言していることが報じられている。

原発いじめ問題は横浜、新潟、前橋、千葉等で小中学校での福島からの避難者に対して、原発いじめ問題が発覚しているが、子ども同士の問題だけではなく、学校教師や大学講師による生徒・学生への差別発言が横行している実態が垣間見られている。

■ 元船員らの被ばくを追う

— 新事実次々 60 年前のビキニ核実験 —

60 年余りの時を超え、被ばくの実態が明らかになりつつある。1946～58 年に太平洋・ビキニ環礁などで米国が実施した「ビキニ核実験」による被ばく者の実態である。直後に死者の出たマグロ漁船「第五福竜丸」の乗組員以外に船員の被ばくはない。そう言われてきたのに、他船の元船員の歯や血液に被ばくの痕跡があることを最近、科学者たちが突き止めたのだ。

更に、外交の研究者は日米の公文書から新事実を明るみに出している。半世紀以上も前の出来事に焦点を当て、事実を掘り起こす人たちがいます。

彼らはなぜ、「ビキニ」にこだわるのか。正確な事実情報が公開されていないのではないのか。

☆ ★ 原稿募集 ★ ☆

投稿をいつでも受け付けております。是非、身近な情報をお寄せ下さい。

会 告

平成 29 年度 神奈川県放射線友の会総会のお知らせ

平成 29 年度 神奈川県放射線友の会総会を下記の通り開催することを告示する。
神奈川県放友会 会長 長谷川 武

開催日 平成 29 年 4 月 8 日(土) 12:00 ~ 12:30
開催場所 桜木町ワシントンホテル 5 階 「BAYSIDE ドルフィン」の部屋
(JR 桜木町駅東口 駅前) tel 045-683-3166



総会議事

- 1) 開会のことば
- 2) 会長挨拶
- 3) 議 題
 - 第 1 号議案 平成 28 年度事業及び会計報告
 - 第 2 号議案 平成 28 年度 監査報告
 - 第 3 号議案 平成 29 年度事業計画及び予算案
 - 第 4 号議案 役員選挙について
その他
- 4) 閉会のことば



総会欠席の会員は、総会成立のために同封のはがき(書面評決)を記載し 3 月 31 日までに返信ください。

平成 29 年度 神奈川県放友会「放談会」のお知らせ

記念講演

「最近の医療情報について」 講師 JRA 経済部会部会長 野口 雄司

歓談テーマ ・よくぞ続いた「放友会」これからを語る！

開催日 平成 29 年 4 月 8 日(土) (総会終了後、同一会場)
開催時間 12:30 ~ 14:30 会食費 4,000 円

会員以外の方も参加できます。 参加申し込み先 Tel 045-783-9454 橋口 まで

平成 29 年度 事業案内 「恒例の東京競馬場観戦 & 参戦」

日時 5 月 14 日(日) 8 時 30 分 JR 府中本町駅 改札口集合
参加費 2,500 円

※申込締切は 4 月 28 日です。 詳細については Tel 045-783-9454 橋口 まで

編集後記

今回の 38 号は総会特集号として編集しました。

放友会設立は 2007 年(平成 19 年)11 月 17 日で、今年には 10 年目を迎えています。
Newsletter の編集も定着してきましたが、会員の皆さまからの投稿をもっともっと掲載しなければならないと思っています。投稿をよろしくお願ひいたします。

総会の出席と放談会への参加で大いに語り合ひましょ。

編集担当 櫻田 晃 小嶋 昌光 仙臺 真紀夫